

## カいっばい、がんばった運動会

10月19日(土)、及び24日(木)に行いました運動会には、たくさん保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。この間の保護者の皆様のお子様への励ましと見守り、先生達の児童達への情熱と愛情溢れる指導のもと児童達は一生懸命に練習から本番まで励み、笑顔がたくさん観られる良い運動会になったと思います。閉会式の話の中で、今回の運動会の児童達の様子を観ていて感じたことを二つ話しました。一つ目は自分の得意(好き)な事を伸ばすことの大切さです。二つ目は学校生活の主役は君たちだということです。児童達の心に届いていることを願っています。

さて、早いもので、1年の折り返し地点を迎えました。今後、児童達には、上の二つ目にあたる主体性の育ちに期待したいです。自分が学校・クラスの主人公の気持ちを持ち、誰もが過ごしやすい、毎日通うのが楽しいと思えるような学校・クラス作りに励んで欲しいと思います。児童達も大人もふんばり処です。《追伸》5年生へ：22日の片づけをありがとう！動きぶりにとても感謝しました！

## 5, 6年、すくすくテスト(大阪府)の調査結果について

前回の学校だよりにひきつづき、4月25日(木)に実施しました【5, 6年、すくすくテスト(大阪府)】の本校の結果概要をお知らせします。(尚、結果の個人票については、10月17日に、児童に返却済みです)

まずはじめに・・・この調査結果は、児童の学力や学習状況、学校の教育活動のすべてを表すものではありません。それを踏まえたうえで、ご家庭におかれましては、お子様の結果に一喜一憂することなく、伸びや課題を知り、子どもを褒め励ます等の支援をお願いしたいと思います。また、学校、家庭、地域で、今回の調査の結果を共有して、さらに連携を深めていくことをも目的としていることを、併せて、お伝えしておきます。以下、学年別に、簡潔にはありますが、結果の概要をお知らせいたします。

**5年生** アンケートを含め5分野実施□4科目(国・算・理・わくわく問題)のうち、国、算、理、わくわく問題とも大阪府の平均を上回っている。特に算数で「数と計算」、「測定/変化と関係」の正答率が高く好結果であった。  
【国語】・・・すべての領域[知識・技能、思考、判断、表現]に関して、大阪府の平均正答率を上回っている。特に「思考、判断、表現力」の正答率が高かった。今後もすべての授業で、児童の「説明力」を高めていきたい。  
【算数】・・・すべての領域[数と計算、図形、測定/変化と関係、データの活用]に関して、大阪府の平均正答率を大きく上回っている。今後さらに学力を維持、発展させていくよう、授業改善を継続して行っていきたい。  
【理科】・・・「エネルギー」、「生命」などの領域、及び「知識・技能」「思考・判断・表現」などの全ての観点において大阪府の平均を上回っている。今後の課題は解答形式が記述式の問題で正答率がさらに高くなるよう、継続して、「自分の考えをノート書くこと」を可能な限り取り入れ、その力を伸ばしていきたい。  
【わくわく問題】・・・すべての領域[問題を捉える、伝える]に関して大阪府の平均正答率を上回っている。  
【児童アンケートより】・・・**強み** ⇒その時間のめあてを意識して学習している。誰もやったことのない物事にとっても興味がある。**課題** ⇒難しいことがあってもあきらめない。困った時相談できる友だちを作る。

**6年生** アンケートを含め3分野実施□2科目【理・わくわく問題】とも大阪府の平均を上回っている。  
【理科】・・・全ての領域で大阪府の平均をやや上回る程度で落ち着いている。課題は、下の【わくわく問題】とは対照的で記述式の問題に強くなることである。(実験等では、事前に仮説を書かせるなど、授業改善に努める)  
【わくわく問題】・・・全ての学力区分で、大阪府の平均を大きく上回っている。記述式の問題がよく解けている。  
【児童アンケートより】・・・**強み** ⇒わからないことや知りたいことがあった時、本などで調べる。休み時間と授業時間の切り替えができる。**課題** ⇒自分と違う考えの人が、どうしてそのように考えているのかをわかってもらう。

## お知らせ & お願い

教員の授業改善と学校教育の活性化を主なねらいとした『授業アンケート』を今年度も実施します。今月末にアンケート用紙を説明書と共に茶封筒に入れて児童に持ち帰らせる予定です。尚、回収〆切日を11月8日(金)としています。★ご提出へのご協力を、なにとぞ、宜しくお願いいたします。